

# 鹿角歴史 遺産の里 コース

旧小坂鉱山  
事務所

康楽館

大湯環状列石  
ストーン  
サークル館

旧関善  
酒店主屋

胡桃館遺跡

## 旧小坂鉱山事務所

【国重要文化財】

旧小坂鉱山事務所は、明治38(1905)年に建設された小坂鉱山のシンボリックな建物で、平成13年に現地に移築復原されました。ルネッサンス風のエキゾチックな木造三階建てで、明治末の洋館の意匠がほぼ完璧に保存されています。上部に華麗な透かし彫りが施されたバルコニーが特徴的です。また三階まで突き抜けるケヤキ造りのらせん階段が優美な姿を見せてくれます。



## 康楽館

【国重要文化財】

明治43(1910)年、鉱山関係者の娯楽施設として建設されました。外観を明治洋風建築、内部を伝統的な芝居小屋風の和風建築とする和洋折衷の建造物です。舞台中央に設けられた直径9.7mの人力の回り舞台と切穴に江戸時代後期の芝居小屋の面影を残しています。現在も芝居公演が行われ、当時の雰囲気を感じることができます。



## 大湯環状列石

【国特別史跡】

通称ストーンサークルともよばれているこの遺跡には、野中堂(直径約42m)と万座(直径約48m)の2つの環状列石があります。2つの環状列石と周辺の遺構を合わせて大湯環状列石と名づけられています。縄文時代後期、およそ4000年前の墓地や祭祀にかかわる貴重な遺跡で、国の特別史跡に指定され、よく整備されています。



## ストーンサークル館

国特別史跡大湯環状列石の隣接地に総合案内・体験施設として平成14年4月に開館しました。展示ホールをはじめ、縄文土器を作るなどの体験学習もできる縄文工房、野中堂ホール、万座ホールなどがあります。

## 旧関善酒店主屋

【登録有形文化財】

明治38(1905)年に建てられた豪壮な造り酒屋の建物です。桁行14間(約24.8m)、梁間11間(約21m)の大規模な町家で、正面に「こみせ(小店)」を設けています。特に内部の通り土間上部の吹き抜け木造架構は見事です。現在、NPO法人関善賑わい屋敷がイベントなどの活用や建物の維持管理を行っています。



## 胡桃館遺跡

【県有形文化財】

鷹巣中学校西側にある平安時代の遺跡です。発掘調査によって、建物群・柵列・掘立柱群などが発見されました。これらの建物は、十和田火山の大噴火(915年)によるシラス洪水で埋没したもので、当時の建築材がそのまま残っている全国的にも大変貴重な遺跡です。出土した建築材と土師器や須恵器、木簡などの出土遺物が県有形文化財になっています。

